



活動を続けるインドネシアの火山（白尾元理）

1. (上) スメル火山（写真の遠景、海拔3676m）はジャワ島の最高峰で、現在までほぼ連続的に火砕流噴火やブルカノ式噴火を続けている。手前のプロモ火山は、サンドシーカルデラ（直径9 km）の後カルデラ丘である。通常は穏やかな噴煙柱を上げるだけなので、早朝から多数の観光客が訪れる。

2. (下) スンダ海峡に位置するクラカタウ火山が1883年に大噴火した後、その中心部に成長したのがアナク・クラカタウ火山（海拔280m）である。1992年11月からの噴火が継続中で、私が訪れた昨年6月末にも写真のような小規模なブルカノ式噴火を10数分おきに繰り返していた。

